

ながさわ つながる新聞

Vol.50

民生委員・児童委員って！？

民生委員さん、いつも見守ってくださるありがとうございます。

(1) 長沢地区の民生委員・児童委員さんは現在8名(定員9名のうち欠員1)の方が地域別に担当して活動しています(多摩区全体では235名、全国では約23万人)。

民生委員・児童委員の任期は3年となっていて、2019(令和元)年11月30日をもって任期満了となるため、一斉改選が実施されます。従って今回の改選で委嘱される方の任期は2022(令和4)年11月30日までとなります。

(2) 5月12日は、民生委員・児童委員の日。民生委員・児童委員の日は、1977(昭和52)年に現在の全国民生委員・児童委員連合会が定めたもので、1917(大正6)年5月12日に、民生委員・児童委員制度の前身の岡山県済世顧問制度設置規定が公布されたことに由来しています。

(3) 歴史
民生委員制度は、右記岡山県の済世顧問制度発足と、翌1918(大正7)年に、大阪府で始まった低所得者層の救済など、地域の社会福祉事業を目的とする「方面委員制度」を起源として昨年2018(平成30年)に制度創設100周年・児童委員制度も70周年という大きな節目を迎えました。

(4) 位置づけ
民生委員は、昭和23年に制定された民生委員法により住民の中から選ばれ、市長が推薦し厚生労働大臣から委嘱されます。民生委員・児童委員は非常勤の特別職の公務員という位置づけですが給与は支給されずボランティアとして社会奉仕の精神をもって常に地域住民の立場に立って、相談に応じ必要な支援を行うことにより社会福祉の増進に努めています。

また民生委員は、児童福祉法に基づき児童委員を兼ねているため、子どもに関わる相談支援活動も行っています。

民生委員・児童委員には、守秘義務があり地域の方から受けた相談内容の秘密を守ります。また、社会奉仕の精神・基本的な人権の尊重・政治的中立の3つの基本姿勢があります。

社会福祉増進のために地域住民の生活状況の把握、生活困窮者からの相談・援助、福祉事務所が行う業務への協力、子育てに関すること、家族の介護に関すること、健康・医療に関することなど生活の中で気になっていることなど地域住民の身近な相談相手になって、行政とのパイプ役や調整役を務め社会福祉協議会、地域包括支援センターなどの関係機関と連携して支援活動を行っています。

また児童福祉法に基づいて児童及び妊産婦の保護・保健などに関する援助及び指導を行い児童福祉司の職務に協力する機関として民生委員がこれを兼ねています。

(6) 基本的な活動として
①年7～8回の研修受講。
②生活状況等を把握して相

談に応じ、見守り。
③ 地域の実情を把握し、安全安心なまちづくりの推進。
④ 関係機関との協力。
⑤ 生田地区・社協の理事として、左記を分担。

「総合企画部」「老人身障者部」「青少年福祉部」「婦人幼児福祉部」
(7) 長沢・生田地区の活動状況
① 毎年9月には、川崎市からの依頼により、一人暮らし高齢者などの安否確認調査。
② 例年9月の「敬老の日」には「長沢長生会」の「お年寄りの集い」に参加。また11月には生田小学校にて「生田地区社協」主催の「お年寄りの集い」・芸大会」に協力。
③ 第2金曜日の午前中、長沢自治会館で子育てサロン「なのはな」を開催。乳幼児とその家族が集い、「絵本の読み聞かせ」や「お誕生日会」月替わりのお遊び、「新しいお友達に出会いたい」「ちよっと息抜きしたい」「ほかの方の子育ての様子を聞いてみたい」「とにかく誰かとおしゃべりたい」妊婦さんも大歓迎。
④ 生田地区社協の理事として、地域福祉の活動として年1回、長沢自治会館にて「長寿を築しよう」と、今年度から「食事会」を開催。
⑤ 南生田小・中学校、長沢小・中学校との交流会に参加し、必要に応じて連絡調整。
⑥ 「長沢壮年の里地域包括支援センター」や「太陽の園地域包括支援センター」と年2～3回、高齢者に関する情報交換。
⑦ 地域包括ケアシステムに則り民生委員が中心になって2017(平成29)年10月に地域

住民の「いこいの場」として毎月第2木曜日「長沢ひろば」を利用して「長沢カフェ」を立ち上げ。
(8) 「80-50」問題
80代の親が50代の子を養う「80-50問題」が深刻です。SOSも出せずに地域社会から孤立していく人たちが自己責任と済ますことはできない現実。
地域の福祉ニーズが複雑・多様化する現在では、民生委員・児童委員の援助活動はますます重要になりつつあります。

2019年6月19日付、朝日新聞「天声人語」：「行政は声をあげれば助けてもらう、声をあげていんだ、ということ」を広く知らせることが必要だ。声をあげること。あがらない声を聞き取る。両方が求められている。
(9) 出たい人よりぜひにというお方
「支えあう住みよい社会地域から」寛容と互助を地域づくりのキーワードに私たちのまちが持つ優れたポテンシャルを最大限に活用したいと考えています。

ONE for ALL
ALL for One
一人は、みんなのために
みんなは一人のために
長沢まちづくり協議会
長谷川武

参考文献(多摩図書館)
1. 松藤和生・宮内克代 共著 『2005』(福祉経営選書3)
『民生委員・児童委員の自己研修テキスト』相談・支援の効果的な進め方 エイデル研究所
2. 一番ヶ瀬康子監修・鈴木依子著 『2002』(社会福祉のあゆみ)日本編 一橋出版
3. 金子光一 著 『2005』(社会福祉のあゆみ)「社会福祉思想の軌跡」 有斐閣
本稿は生田第2地区民生委員・児童委員協議会の及川会長さんからアドバイスをいただきました。

田園調布学園大学和ゼミナール 長沢の梅を使った「新しい価値とつながり」のデザイン!

今年の長沢自治会納涼盆踊り大会の田園調布学園大学の出店は、和ゼミと岸井梅園、ホルトの利用者の方々、長沢自治会、長沢まちづくり協議会、長沢商店会の方々が協力して、プロの料理人監修のもと規格外の梅を使用したオリジナル商品を開発し、販売することとなりました。普段は廃棄されてしまう梅を活用して、学生と利用者が一緒になって新しい価値とつながりをデザインすることが目的です。



和ゼミは、地域の方々と一緒に新しい地域福祉をデザインし実践するゼミナールです。主な活動として、「かわさき色輪っかつなぎ」、「農園フェス(小泉農園、はぐるま稗原農園)」、「スポーツを通じた国際交流(川崎新田ボクシングジム)」などです。
昨年、長沢では「納涼盆踊り」、「長沢音楽祭」などに参加させて頂きました。特に長沢での活動は、大学から近い地域で地域福祉のデザインを学ばせて頂けることから積極的に活動しています。今年は、納涼盆踊り大会で、長沢の梅を活用した新しい福祉をデザインした商品販売を通して、長沢の地域福祉をデザインし実践することを学ばせて頂きたいと思ひます。

大学と長沢の繋がりと、長沢の皆さんと和ゼミが長沢地域をより良くしたいという思いが一致したため、去年から関わらせて頂きました。昨年の長沢の活動は長沢まちづくり協議会主催のタケノコ堀り交流会から始まり、長沢商店会の方々とかわさき色輪っかつなぎを通して交流を深め、納涼盆踊り大会では色輪っかポップコーンを出店しました。
長沢音楽祭では和ゼミと田園調布学園大学の手話サークルが協力し、「翼をください」を地域の子どもから高齢者の方々と一緒に手話歌を楽しみました。今年は昨年以上に、和ゼミだけでなく部活やサークルなど大学全体で、長沢地域がより良くなるように関わっていきたく思ひます。



今年の納涼盆踊りは、和ゼミと地域生活支援センターホルト・長沢の利用者の方々が出店します。出店するにあたって、以前から和ゼミと共に「農園フェス」をはじめ多くの活動をしてきた菊池シェフ監修のもと、岸井梅園の梅を使いプロの洗礼された技術やアイデアを学ばせて頂き、学生と利用者が一緒になって取り組んでいます。どのような商品が販売されるかまだ秘密ですが、是非私たちのブースに足を運んでみてください!
(和ゼミ長沢担当4年：秋元、川上、田中)



キトリ ×

ファーストドリンク 1人1杯サービス

寿司・刺身 旬のもの **食い処 さだくら** (餅坂バス停側)

東百合丘2-27-1 ☎. 742-6623
 営業時間 平日・土曜 17:30-22:00
 日曜 11:30-14:00 17:00-22:00
 定休日 木曜日 カード支払い不可

子ども新聞のある生活

朝日小学生新聞

夏休みからはじめてみませんか 新聞を読む習慣

文部科学省の調査によると新聞を毎日読む子と読まないことでは、読む子の国語、算数の平均回答率が高いというデータがあります。読むことで自然と学力がアップしてきます。

UP

- ・新聞が自然と目にふれる環境をつくる
- ・毎日開く習慣をつける
- ・記事について親子で会話を
- ・興味のある記事を探させる
- ・拾い読みもOK

POINT

夏休みの自由研究 新聞スクラップもおすすめ!! (スクラップ用紙ASA南生田へ)

「朝日小学生新聞」見本誌進呈 お気軽にお電話ください!! ☎.044-976-0540

川崎郷土・市民劇 第7弾!

『日本民家園ものがたり』を觀賞して

生田緑地にある日本民家園の誕生を描いた川崎郷土市民劇「日本民家園ものがたり」が令和元(2019)年5月10日から12(日)の3日間、「生田緑地に日本の故郷を」～川崎の伝統・伝承にいのちを賭けた男の物語～と銘打って多摩市民館ホールで上演されました。

主催は上演実行委員会、川崎市などが共催、上演実行委員には多摩区観光協会の末吉一夫会長も名を連ねています。

川崎郷土市民劇は、川崎の人物を劇化して2年毎に上演、当公演にあたっては、昨秋プロとアマチュア出演者の多くは公募で決められ、オーディションによって80歳代の方を含めて35人が稽古に励んできたそうです。

2,006(平成18)年から、川崎の歴史や人物を描いた作品を市民の手で劇化するプロジェクトは第7回目の「川崎郷土・市民劇」となりました。

地方からの労働者があふれていた50年前の川崎を舞台にドキュメンタリー映像や地方の民謡、沖縄の伝統舞踊などを背景に交えながら描く壮大なドラマになっています。

物語は、日本民家園が1,967(昭和42)年に誕生するまでを、郷土史研究家で大正大学教授や初代民家園園長を歴任された故・古江亮仁(ふるえりょうにん)さん(1,915～2,001)が奔走する姿を描いています。劇は麻生区の江戸中期の貴重な古民家「伊藤家住宅が県の文化財審議会の決定によって横浜市三溪園に移築されそうになったところから始まります。県が一度決めたことをそう簡単に覆せるはずはありません。

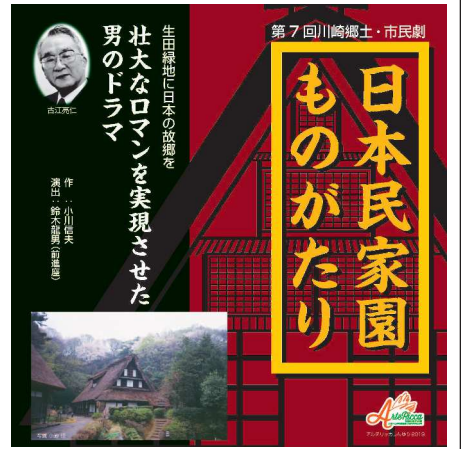
しかし当時、市の社会教育文化の担当だった古江は川崎からの文化遺産流出を阻止し、保存・存続させようと尽力、やがて日本民家園設立へとドラマは進んでいきます。

本公演を手掛けた劇作家の小川信夫さんの筆が冴え、心打たれる舞台となりました。氏のメッセージ「今までの市民劇と違って事実を芝居にしている。古江さんは信念や美学があった方です。日本民家園は文化財建造物25件を移築復元し、私たちのこころのふるさととして創設され、日本を代表する野外博物館となっています。」

あらためて、先達の文化財を守る息づかいを知って感銘を受けた次第です。

長沢まちづくり協議会 リポーター 長谷川武

参考文献
 1、古江亮仁[1996,3]『民家園物語』多摩川新聞社 多摩図書館
 2、三輪修三[1999,12]『日本民家園ノート』私家本 多摩図書館



暮らしのレシビ

アジアフードに挑戦!

えびの生春巻き

▼材料(4人分)

ライスペーパー.....4枚
 むきえび(中).....6尾 きゅうり.....½本
 セロリ.....½本 レタス.....4枚
 大葉.....12枚 塩.....適量

【ライスペーパーの戻し方と巻き方】ライスペーパーは軽く水に浸して柔らかくする。まな板にラップ、濡らしたキッチンペーパーの順に敷き、水から上げたライスペーパーを広げる。巻き寿司の要領で具材を並べ、ラップとキッチンペーパーを巻きすのように使ってきつめに巻く。

電気や暮らし に関することなら 町の電気屋 さんへ

マカナエ電気
 ☎. 044-977-7621
 9:00～18:00
 定休日 日曜日

▼作り方
 準備：きゅうり、セロリは長さ5cm程のせん切り、レタス、大葉は洗ってよく水気をとる。むきえびは塩ゆでしてから水にとり、包丁を横に入れて2枚にスライスする。

①ライスペーパーの手前¼の位置に野菜、野菜の奥にむきえびを並べて※、手前から巻いていく。戻し方と巻き方は下記を参照。巻き上がった3等分に切り分ける。

※赤い側を下にすると見た目がかっこいいに仕上がります。

長沢地域からサッカーを!! 2歳から小学生までの少年・少女 **新入団員募集中!**

【練習場】西長沢公園・長沢小学校 他

NPO法人 パオムフットボールクラブ

「自分で考え、判断し、自分で行動できる子どもを育てる!!」
 そのため、子どもたちの自立を心掛けていますので、チーム活動における引率やお当番等保護者様のお手伝いは一切ありません。

TEL.080-1229-9623 (前村代表)
 http://baumsoccerclinic.com

KUMON ペン習字 かきかた 筆ペン 毛筆

学習したことを気軽に、楽しく、長く、くもん書写教室。お住まいや職場、学校など、あなたの暮らしのすぐ近くにある「くもん書写教室」。世代を超えたみなさんが学ぶ教室で、あなたのペースで無理なく楽しく、上達できます。

長沢ひろば教室 毎週木曜日 13:30～18:30
 ☎090-9562-3662 (小川)

頭の体操 なぞなぞ

リニューアル No.3

難易度 ★★★★★

前号の回答 → 10箇所

問題
 令和特集号「イラストの違い」?
 少し難しかったようです。
 正解者には、粗品(クオカードなど)を進呈しました(∧∧)

ギリシャ人のノエとギリシャ人奥さんのマリッサは、有名な大家族です。さてお子さんは何人?

答えの分かった方は・・・
 右記まで(答え・お名前・住所・連絡先)をお知らせください。
 正解者から抽選で若干名様に粗品を進呈します

* 締切 7/26 提供: ASA南生田/高橋工務店
 TEL.044-977-2348 FAX.044-975-0836

編集後記

「つながる新聞」は、ほぼ月1回発行しています。長沢地域の情報を気ままに発信中!!

「頭の体操」は地域の皆さんが楽しめる内容にしたいと思っています。ご応募お待ちしております。

【情報提供】
 ASA南生田 TEL.976-0540 までお願いします。

らぶながさわ